

三郷の吉沢さん 評論を著す

東洋出版発行

国民運動団体「日本会議」

会員で、著述家の吉沢国雄さん(70)―安曇野市三郷明盛―はこのほど、評論『左派リベラル勢力の言説は見事に嘘だらけ』を著した。保守派と対立する左派リベラル勢力を「反日」と位置づけ、若者層や政治無関心層がこの「反日」に流されていけないようにするのが、「真正保守」の使命だ、などと持論を展開している。

「戦後日本の光と影」「影」の増殖要因」「日本を侵潤するガン幹細胞たる『反日』知



新刊の著書を持つ吉沢さん

識層」「『反日』知識層の言説に染まらないためには」の全3章で構成してある。

吉沢さんは本書を著した理由を「日本の将来を危惧する一地方人として」と述べている。

東洋出版(東京都)発行。四六判、292頁。1500円(税別)。松本市中央1のりプロ松本店などで扱う予定。
(中村弘明)

市民タイムス 平成27年5月9日